

文書館ふくい

No.127 令和2年11月発行 福井県文書館

■ 歴史に名をのこした ひとりの百姓 ■

幼くして父を亡くし、兄と妹は他家へ行き・・・
和田中村（現在の福井市和田中）の円右衛門は妻と子とそれに実母と暮らす小作人でした。

正直者で、年貢を滞らせることはなく、地主からの信頼も厚い、村一番の働き者です。それだけではありません。

昼休みになれば母のようすを見るため家に戻り、日が暮ればすぐに帰り、近所からの賈い物はまず母へ。そして妻子とともにいろんな話を聞かせて母を楽しませていました。まだあります。

夜中に母が小用に立てば起きて付き添い、母から

苦勞をかけたくないと断られれば気づかれないように起きて見守り・・・

母が病気で寝込めば近所で好物の酒を買い求め、母の好みにあわなければわざわざ府中（現在の越前市）まで買いに行き、母には賈い物だといって気兼ねさせず・・・

そんな円右衛門の孝行ぶりは、庄屋から郡奉行へ、そこから家老へ、藩主へ、幕府へ。そして幕府による全国の善行事例集『孝義録』に掲載されて全国へ。

いつ生まれたのか、いつ亡くなったのかもわかりません。しかし、こうして歴史に名を残しました。

■ 展 示 ・ 講 座 ■

松平文庫テーマ展 No.30

「ほめられた人びと

—松平文庫の孝行奇天人関係資料—

善行を実践した「孝行奇天人」。その伝聞が伝文になっていく過程を追います。

会 期 | ~12/23 (水)

ミニ展示

「記憶を記録に 旧福井藩士寺島知義」

旧藩時代の記録を記録に残そうとした、寺島知義に関連する資料を展示しています

会 期 | ~12/23 (水)

ゆるトーク in 若狭

「明和5年の小浜城下の切腹一件」(仮)

浜名多賀丞と鈴木吉之助、16歳だったふたりの口論、刃傷、切腹について、トークしていきます。

日 時 | 12/5 (土) 14:00~15:00

会 場 | 若狭図書学習センター

定 員 | 30名(要申込、先着順)

常設展示

「銀の扉を開けたなら 一文書館の“うら”側」

会 期 | 開催中(終期末定)

※展示の会場は文書館閲覧室

■ ちょっと昔の11月風景 ■



▲センベイ焼き(敦賀市恵比須神社)

▲らっきょうの花

昭和55年11月20日

68073

昭和53年11月10日

80856



ウェブサイト

Facebook

Twitter

YouTube

コラム

■文書館■ 〒918-8113 福井市下馬町51-11

電話: 0776-33-8890

ファクス: 0776-33-8891

メール: bunshokan@pref.fukui.lg.jp

開館時間: 午前9時~午後5時

■フレンドリーバス(無料)をご利用ください■



新型コロナウイルス感染症対策として、閲覧室では座席数の制限、室内の換気をしています。また、他の方と十分な間隔を保ち、長時間のご利用はお控えください。

「文書館ふくい」の資料の画像はすべてデジタルアーカイブ福井で閲覧することができます。資料情報(資料の番号など)を入力して検索してみてください!



■ 11月の開館日カレンダー ■						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					
は休館日です						



孝行者

湯右衛門

早三歳

寛政元年
癸亥

奇特志

今立郡清水段村

毫杉寺百仕下女

野江

巳
四十二歳

松平文庫テーマ展 30
Matsudaira Bunko Theme Exhibition 30

ほめられた人びと

—松平文庫の孝行奇特人関係資料—

2020.10.23(FRI.)-12.23(WED.)
9:00-17:00
福井県文書館 閲覧室

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES
918-6113 福井市下馬町 51-11
TEL:0776-33-6890
FAX:0776-33-6891
MAIL:bunshoken@pref.fukui.lg.jp
WEB SITE:<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/bunsho/index.html>

主催：1999年（文化庁「延前關孝行奇特人行状書」A0145-20000 松平文庫（複製保存）
1991年（昭和17）「孝行奇特一一五〇」A0145-44202700000 松平文庫（複製保存）